



宮崎県立みなみのかぜ支援学校

(学校創立40周年)



所在地：〒889-1601 宮崎市清武町木原4257番地6
電話番号：0985(85)7851 FAX番号：0985(85)7859
URL：<http://www.miyazaki-c.ed.jp/miyazakiminami-sh/>
E-mail：minaminokaze-s@pref.miyazaki.lg.jp

1 学校の概要

(1) はじめに

昭和53年に知的障がいのある子どもを教育する養護学校として、宮崎市月見ヶ丘に創立されました。平成元年4月には、緑豊かな自然環境を誇る宮崎福祉ゾーン（清武町）の一角に移転して現在に至っています。平成20年4月には、校名を「県立宮崎南養護学校」から「県立みなみのかぜ支援学校」に変更しました。また、平成22年4月に高等部を開設してから8年目になりました。生徒、保護者及び地域の期待に応えられる特別支援学校としての取組を行っています。

(2) 学校の教育目標

【 教育目標 】

- 障がいによる生活や学習上のさまざまな困難を改善・克服し、自立や社会参加を目指して、たくましく生きる児童生徒の育成を図る。
- 友達を意識し思いやることのできる、心豊かで笑顔あふれる児童生徒の育成を図る。

【 めざす児童・生徒像 】

- 明るく元気な児童生徒
- 進んで挨拶ができる児童生徒
- 手伝いができる児童生徒
- 約束や規則を守る児童生徒
- 自分を表現できる児童生徒
- 夢や希望を持つ児童生徒

(3) 児童生徒数及び学級数

(平成29年5月1日現在)

	小学部	中学部	高等部	合計
学 級 数	27	16	16	59
児 童 ・ 生 徒 数	82	60	62	204

2 小・中学部

(1) 小学部

小学部では、日常生活に必要な衣服の着脱、食事等といった基本的な生活習慣の確立を目指した学習を大事にしています。また教科等の内容を実際の生活に即して学ぶ生活単元学習も行います。その他、校外に出て様々な場面での体験を積む学習をすることで将来の自立の基礎を培います。

(2) 中学部

中学部では、生活単元学習や教科別の学習の他に、作業学習（園芸、窯業、木工、手工）があります。特に作業学習では、働く意欲・態度・協調性等、日常の生活や自立に必要な事柄を身に付け、社会生活能力の向上を目指しています。

3 高等部

(1) 学習内容

高等部では、社会生活に必要な基礎的・基本的な内容を作業学習等の学習を通して身に付けることで、卒業後の自立と社会参加を目指しています。作業学習では、食品加工班、手工班、園芸班、接客業務班、メンテナンス班、リサイクル班の6つの班編制を設定し、生徒の実態に応じた取組を行っています。また、平成25年度に宮崎大学農学部との支援により、ブルーベリー園が設置されています。

(2) 産業現場等における実習

産業現場等における実習を年間2回設定し、校内実習と校外実習に分かれて行います。校外実習は、事業所等で従業員の方と一緒に仕事を体験します。

(3) 生徒会活動

生徒会活動は、小学部5年生から高等部生までが行っています。学校行事や集会活動を主体的に企画・運営することで、これまで以上に活気のある活動へ変わってきています。

(4) その他の活動

高文祭や高校総体、障がい者スポーツ大会等への参加や各展示会への作品の出品を積極的に行っています。

また、スポーツ同好会の活動も行っており、毎週水曜日と金曜日の放課後に陸上等の活動を行っています。

〔平成29年度
身体障がい者スポーツ大会〕



〔平成29年度
高校総体〕

4 高等部卒業後の進路先

年 度	H 2 8	H 2 7	H 2 6	H 2 5	一般就労先の職種 ・ 一般事務 ・ 衣服製造 ・ 運搬業 ・ 飲食物調理 ・ 農業関係等
就 職	4	2	4	1	
進 学	0	0	0	0	
福祉サービス事業所	1 4	2 4	1 7	1 3	
そ の 他	0	0	0	1	
合 計	1 8	2 6	2 1	1 5	

5 教育相談

地域の幼稚園、保育園や小学校、中学校からの相談を受ける「教育相談」を行っています（午前9時から午後4時まで）。お気軽に御連絡ください。

6 中学生及び保護者の皆様へ

本校のことについてもっと知りたいと思われた方は、「学校見学」にお越しください。実際の授業や子どもたちの様子を御覧いただくことで、本校のことを御理解いただけると幸いです。学校見学は随時受け付けております。お気軽に御連絡ください。